

統一地方選挙での合併増員選挙を終え、新市の議員が32名となりました。4月28日には新しい会派届けが出されて、以下のような会派構成となりました。

会派はいわゆる党とは違いますから、通常、それほどの拘束はないはずと、私は捉えていますかどうか。名古屋市議会を見ていると、議員報酬を800万円にする件では、「減税日本」内部でも簡単にはいかず、いろいろな意見が出ていたようですが、これは当然の話。

そもそも「一枚岩」だの「一丸となって」などという表現は議会にはそぐわないもの。個々の議員が、その良心に照らして最善の選択をしなければならないはず。政策集団としての切磋琢磨は、どんどんなされなければなりませんけどね。

新西尾市議会の活発な議論こそ、市民が待ち望んでいると思います。

新生西尾クラブ 12名  
清明会 6名  
西三河クラブ 4名  
市民クラブ 3名  
共産党 3名  
公明党 2名  
無所属 2名(のりこはここです)

ちなみに、増員選挙では女性議員はゼロ。全国の合併自治体で、女性が減っているのは残念至極です。